

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
みみちゃん花壇植栽管理事業		南区役所 自治推進課			
事業目的	事業内容	活動指標	成 果		
			H26	H27	H28
<p>堺市が公共の場所に設置した花壇を活用し、花壇の花飾り、花守り等の植栽管理をボランティアが実施することで、南区に対する愛着や親しみの向上を図り、区民協働のまちづくりを進めることを目的とする。</p>	<p>左記目的により、平成20年度に設置した花壇の花の植付け及び植替え等の植栽管理は、区民(花のボランティア)が行い、これに係る花苗等の支給は区が行う。</p>	植栽管理ボランティアによる植替え回数	5回	5回	3回
		来所者への認知度アンケート認知率 (知っている件数/回答者数)	60.7% (62/102人)	54.8% (97/177人)	45.7% (86/188人)
①妥当性		②協働の視点		③インパクト	
○	本事業は、南区の取り組みを広く発信し、南区に対する愛着と親しみの向上を図るのに有効な事業であるため、区が関与すべき事業として妥当である。	◎	地域のボランティアにより、定期的に花壇の植替え等の植栽管理が行われている。また、株式会社ファミリーマートとの包括連携協定による花壇への灌水が行われており、一年を通じて花壇の維持管理が区民協働のもと行われている。	○	花壇の設置場所が区役所近くということもあり、花いっぱいのみちをめざす南区役所の顔として親しみのあるもの、憩いの場となっている。
④効率性				○	地域にあるコミュニティーガーデンの経験を活かし、みなみ花咲くまちづくり推進協議会の活動メンバーが季節の花苗で花壇をデザインしていることから、効率性が高い。
⑤自立発展性		総合評価			
△	花壇は現在1箇所(南区役所南側植樹帯)であるが、各地域にも「みみちゃん花壇」を広めるなどの仕組みが出来れば、自立発展の可能性はある。しかし、ボランティア不足、高齢化など解決すべき課題が多い。	○	ボランティアが区役所と関わりを持つなかで、南区に対する愛着や親しみの気持ちが生まれ、堺市の環境活動等へ貢献するものとなっている。 また、平成26年12月より日々の花壇管理についても、株式会社ファミリーマートとの包括連携協定による体制が構築され、ボランティア、企業、区役所の3者による区民協働が実現した。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	○地域の方に喜ばれていることから引き続き実施していく。 ○花植え後の景観を長く保つための除草等の維持管理がボランティアの高齢化により難しくなっている。新たなボランティアの確保が必要である。 ○包括連携協定により、日々の灌水業務が行われるようになり、時期を問わずに四季折々の植物を植替えることが可能となり、常に良好な状況での植栽管理ができるものとなった。 区役所玄関口の顔として、また区民協働の発信源として、引き続き維持管理に努めたい。 ○本事業の認知率を向上させるため、区民まつり等の各種イベントにおいて、事業の目的や長所等を周知していく。				